

推してます! 流域治水

荒川上流河川事務所 × ブルーモーメント (KADOKAWA)

私たちにもできることがあります。

これまで進めてきた堤防や調節池の整備などの治水対策を加速させるとともに、流域に住むあらゆる関係者が協力して取り組む「流域治水プロジェクト」が、令和2年度から始まっています。

みなさんにもできることがたくさんあります。自宅の近くを流れる川のリスクを知る、水害が起きたときの行動計画を事前に作る、大雨時には水の使用を工夫するなど、自分事として考えることも流域治水です。

国土交通省関東地方整備局のHPでも流域治水のしくみ、施策集や流域治水についてのQ&Aを紹介しています。

流域治水推進サポートセンターで検索

国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所 〒350-1124 埼玉県川越市新宿町3-12 TEL:049-246-6371 <https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo>



荒川上流で検索



地域の水害リスクを知ろう



浸水ナビで検索

身近な川の水害リスクを知っておくと迅速な避難や防災に役立ちます。スマホやパソコンで検索できる「浸水ナビ」は、浸水範囲の時間変化を見ることができます。



「浸水ナビ」。荒川と入間川の合流付近

マイ・タイムラインを作ろう



マイ・タイムラインで検索

もしもに備えて、自分だけの避難行動計画「マイ・タイムライン」を作りましょう。作っておくことで、いつ何をして、どう行動するかタイミングが分かり、迅速な避難行動に役立ちます。



マイ・タイムライン検討ツール「逃げキット」

川に流れ込む雨水の量を減らす



荒川水系 流域治水プロジェクトで検索

大雨のときに洗濯やお風呂の排水を控えるだけでも水路や川に流れ込む水の量を減らせます。そのほかにも、雨水貯留タンクを設置していただくなど家庭でもできる対策があります。



洗濯・お風呂の時間の工夫
水の使用を控え、水路に流れる水を減らしましょう



荒川上流
河川事務所



漫画家・小沢かなさんの『BLUE MOMENT ブルーモーメント』(KADOKAWA刊、荒木健太郎監修)と荒川上流河川事務所がコラボしました。